

DESCENTE Voice CSR NEWS

株式会社デサント
CSRニュース Voice
発行：デサントCSR推進室
〒543-8921
大阪市天王寺区堂ヶ芝1-11-3
TEL. (06) 6774-0327



Volume 3 / January 2015



トップアスリートと共に汗を流す 夢の1日

すこやかキッズスポーツ塾

CSR Topics

選択的CSR

社会貢献活動

一流アスリートとのスポーツ体験の機会を提供
「すこやかキッズスポーツ塾」の取り組み

すこやかキッズスポーツ塾とは？



「すこやかキッズスポーツ塾」は、「こどもたちがスポーツを好きになり、健康になってもらうこと」を目指して活動をしている、児童向けスポーツ体験型プログラムです。元オリンピック選手などトップアスリートを塾長に迎え、スポーツをする機会が減り体力・運動能力が低下傾向にある現代の児童に、レベルの高いスポーツ体験の機会を提供します。参加費は無料です。

アプローチ方法は2タイプ

多くの児童に参加してもらえるよう「1日スポーツ塾」、「学校訪問」という2タイプのアプローチを用意しました。「1日スポーツ塾」は、総合体育館など大型施設で複数の種目を同時に開催する集客型スポーツイベントです。「学校訪問」は地元の自治体と協力した出前授業で、ボディコントロール能力を発達させるリズム体操を行います。いずれもトップアスリートが講師を務めます。

1日スポーツ塾

- 集客型スポーツイベント
- 総合体育館などで実施
- 小学生対象。事前応募制。
- 複数種目を同時実施
- 講師はトップアスリート
- スポーツ教室のほかにも教育的プログラム「すこやかプログラム」も実施

学校訪問

- 小学校への訪問授業
- 地元自治体と協力して学校選定。1授業50人～300人程度
- ボディコントロール能力を発達させるリズム体操を実施
- 講師は元体操日本代表、田中光氏など

参加者29,000名という実績

2004年度に始まり、「すこやかキッズスポーツ塾」の前身となった「こどもすこやかスポーツ塾」を含め、2014年3月末現在で「1日スポーツ塾」「学校訪問」の双方に、およそ29,000名の児童たちが参加しました。実施地域は日本全国の政令指定都市が中心で、近年は地域振興に重点を置き、同じ都市で複数年にわたり開催する事例も増えています。

2006 年度	2007 年度	2008 年度	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
のべ10都市 計4,450名 参加	のべ7都市 計2,369名 参加	のべ7都市 計3,366名 参加	のべ6都市 計3,302名 参加	のべ6都市 計3,647名 参加	のべ5都市 計2,593名 参加	のべ5都市 計982名 参加	のべ3都市 計1,497名 参加

参加者のコメント

参加した全国の児童からは、「本当に楽しかった」「スポーツが好きになった」「また参加したい」など、嬉しいコメントが続々と届いています。同時に保護者の方々からは、本プログラムの教育的意義へのご理解に加え、これからも永く継続して実施してほしいとのご要望を多くいただきました。



児童による記念フラッグ



全国の小学校から寄せられた児童からの感想文の一部

「すこやかキッズスポーツ塾」 「学校訪問」実施レポート：2014年10月に大阪市内の 市立小学校を訪問

一流の技が児童を魅了

2014年度の「学校訪問」は、1996年アトランタオリンピック体操日本代表の田中光さんを塾長に迎え、10月上旬より大阪市内の4校でスタートしました。各学校の要望に沿って、音楽に合わせたリズム運動やマット運動を含む指導を実施。倒立前転や後転倒立、側転連続、後方宙返りなど、マット運動の模範演技を盛り込みながら楽しいトークとともに進化した指導では、すぐ目の前で繰り広げられる迫力満点の技に、児童から大きな歓声と拍手が巻き起こっていました。



田中先生によるマット模範演技(長原小)



リズム体操指導(森之宮小)



マット運動指導(森之宮小)



指導後の挨拶(長原小)

関係者の「Voice」

塾長の田中 光さん、訪問した4校のうち2校の校長、大阪市の担当者が実施内容を語ります。

Professor



009

塾長
流通経済大学
社会学部 教授
田中 光 氏

「独自プログラムの考案や、 実施エリアの拡大に期待」

体操は、教え方の難しさやケガの問題もあって、うまく指導できないという現場の声がありました。このため、参加した全員が目標を達成できるプログラムを作成したのです。これを参考に、児童に合った独自の指導プログラムを先生方に考案してもらったり、実施エリアも地方や郊外へ広がれば、嬉しいです。将来はスポーツ塾のネット版をつくり、実施校をリンクして活動内容がすぐにわかるようになるといいですね。

Teachers



010

実施小学校
大阪市立
森之宮小学校 校長
加藤 洋子 氏

「キャリア教育の観点で、 夢の実現手段に気付かせたい」

子どもたちのキャリア教育という観点から、夢を叶えた人に会うことで、自分たちの夢を実現する手段や、夢に近づく仕事を知ることの理解してほしいとの考えで参加しました。開催内容については、低学年の児童が身体をほぐせるプログラムに満足しています。児童には体操教室に通う者もいるので、今後は、その子どもたちを実技に参加させながら、直接、講師とふれあえる機会を増やした進捗も希望します。



011

実施小学校
大阪市立
長原小学校 校長
濱本 芳次 氏

「トップアスリートの指導は、 一生の思い出になる」

本校では体育授業の研究を進めており、多くの児童から、素晴らしい技能を持った選手に教わりたいという要望がありました。オリンピック出場経験があったり、輝かしい成績を残した選手は、児童にとって夢の存在なのです。このような選手の方々が、先生として直にスポーツの楽しさを教えてくれる機会は、一生の思い出になるでしょう。この活動を今後も継続し、多くの学校に広めていってください。

後援先

「大阪市の主催事業と塾の方向性が一致し、後援を推進」

大阪市では、子どもたちの「夢(目標)」を育み、スポーツへの興味・関心を喚起する事業「トップアスリートによる『夢・授業』」を実施中で、その目的と、すこやかキッズスポーツ塾の内容が合致していることが後援を始めた理由です。

実施校の教員からは「各学年に合わせた指導で、スポーツへの興味・関心が強まった」「プロの技に感動した子どもたちに、あきらめない心を持続してほしい」、児童からは「バック転や宙返りなど、本物の技は凄い」「夢をあきらめない」「先生のようになるため、簡単なことから一所懸命、始めたい」などの感想がありました。

関西にはオリンピックなど世界大会に出場経験のある体操選手がいないため、たとえ数カ月おきであっても、実施校と回数を増やしてもらえると、ありがたいです。

大阪市経済戦略局
スポーツ部スポーツ課
担当係長
大内 美江 氏

2014年度の実施概要

「すこやかキッズスポーツ塾」は、45分1コマを基本単位に設定のうえ、平日に小学校の体育館または運動場で授業の一環として実施しています。2014年度は、体操の田中光さんとサポート講師による「ティーチャーヒカルプログラム」に沿った授業に加え、記念撮影や、訪問内容を記録した『すこやか新聞』の発行、記念品のプレゼントなども行います。開催地域については、10～11月に終了した大阪府大阪市・宮崎県西都市に続き、2015年1～2月には宮城県仙台市・群馬県みなかみ町・東京都豊島区を訪問する予定です。

開催実績・予定

実績

- 1 **大阪府大阪市：2014年10月8日（水）・9日（木） 参加者・522名**

10月8日：（午前）城東区森之宮小学校	1～3年生・47名	4～6年生・49名	計 96名
（午後）平野区長原小学校	4・6年生・122名	5年生・38名	計160名
10月9日：（午前）城東区中浜小学校	1・2年生・65名	4～6年生・116名	計181名
（午後）東住吉区北田辺小学校	6年生・85名		計 85名
- 2 **宮崎県西都市：2014年11月18日（火） 参加者・309名**

（午前・妻北小学校会場）妻北小学校・89名	穂北小学校・44名	茶臼原小学校・12名	
	三納小学校・15名	計160名（全員6年生）	
（午前・妻南小学校会場）妻南小学校・97名	津於郡小学校・24名	三財小学校・28名	
	計149名（全員6年生）		

西都市の会場でのひとコマ



予定

- 3 **宮城県仙台市：市内小学校 4校 2015年1月28日（水）・29日（木）**
- 4 **群馬県みなかみ町：町内小学校 2校 2015年2月または3月**
- 5 **東京都豊島区：区内小学校 6校 2015年2月**